

平成 17 年度 プラスチック製容器包装の再商品化委託単価上昇の理由について

財団法人日本容器包装リサイクル協会

1. 再商品化委託単価の決定プロセスについて

再商品化委託単価（以下、「委託単価」という。）につきましては、指定法人である「財団法人日本容器包装リサイクル協会」（以下、「協会」という。）が、下記の方法により算出し、国の認可を得るというプロセスを経て決定しております。

2. 指定法人による委託単価の算出方法について

各素材の委託単価は、以下の算出式に基づいて算出されます。

当該年度に協会が引取る分別基準適合物全量をリサイクルするために必要となる 1 トン当たりの再商品化費用が委託単価になります。

$$\text{委託単価} = \frac{\text{市町村からの引取り見込量} \times \text{再商品化事業者見込み委託単価} + \text{協会経費}}{\text{特定事業者等からの再商品化委託申込見込量}}$$

市町村からの引取り見込量

「市町村からの引取り見込量」とは、市町村及び一部事務組合を対象に毎年実施する分別基準適合物に関する引き渡し量調査を参考に算定された再商品化の対象になる各素材の引取り見込量をいいます。

再商品化事業者見込み委託単価

「再商品化事業者見込み委託単価」とは、市町村の保管施設毎に再商品化事業者（再生処理事業者と運搬事業者）が落札した 1 トン当たりの単価（加重平均値）を表しています。

協会経費

「協会経費」とは、協会が当該年度に再商品化業務を遂行する際に要する家賃、コンピューター処理料、人件費等の諸経費です。

再商品化総費用

「再商品化総費用」とは、「市町村からの引取り見込量」の全量を再商品化するために必要となる費用です。その算出方法は、「 $\times +$ 」により算出します。

特定事業者等からの再商品化委託申込見込量

「特定事業者等からの再商品化委託申込見込量」とは、特定事業者及び市町村から協会へ委託と思われる申込見込量の総量です。当該年度の再商品化義務総量や前年度実績等を勘案し算出します。

3.プラスチック製容器包装の委託単価上昇要因について

平成 17 年度におけるプラスチック製容器包装の委託単価上昇の要因

- (1) プラスチック製容器包装を協会に引渡す市町村の増加等により、「市町村からの引取り見込量」(635,000 ト) が平成 16 年度に比して 28% 増加したこと。(「再商品化総費用」は 26% 増加)
- (2) 一方、再商品化費用見合い分である「特定事業者等からの再商品化委託申込見込量」(690,289 ト) が平成 16 年度に比べ 15% 程度の増加にとどまる見込みであること。

この結果、平成 17 年度のプラスチック製容器包装再商品化委託単価は、平成 16 年度に対し 10% 増の 1 トン当たり 80,000 円になります。(申込の委託単価は、キログラム単位となります。)

[平成 17 年度プラスチック製容器包装委託単価算出式]

$$\begin{array}{r}
 \text{委託単価} \\
 (80,000 \text{ 円/ト}) \\
 \hline
 \begin{array}{l}
 \text{市町村からの引取り見込量} \times \text{再商品化事業者見込み委託単価} + \text{協会経費} \\
 (635,000 \text{ ト}) \qquad \qquad \qquad (85,006 \text{ 円/ト}) \qquad \qquad \qquad (1,118,695 \text{ 千円}) \\
 \hline
 \text{特定事業者等からの再商品化委託申込見込量} \\
 (690,289 \text{ ト})
 \end{array}
 \end{array}$$

[プラスチック製容器包装関連数値の変動表]

	16 年度	17 年度
市町村からの引取り見込量 (ト)	497,760	635,000 (1.28)
再商品化事業者見込み委託単価 (円/ト)	85,752	85,006 (0.99)
協会経費 (千円)	1,054,203	1,118,695 (1.06)
再商品化総費用 (千円) (×) +	43,738,181	55,097,505 (1.26)
特定事業者等からの再商品化委託申込見込量 (ト)	598,963	690,289 (1.15)
再商品化委託単価 ÷ (円/ト)	73,000	80,000 (1.10)

カッコ内は前年度比。小数点以下第 3 位を四捨五入

以 上

お問い合わせ先は、
 財団法人日本容器包装リサイクル協会 コールセンター
 TEL 03-5251-4870